

活動状況報告書（11月分）

学生留学コース 藤原 香夏

11月のエドモントンは1日も雪が降らず、気温も例年の同じ時期より10°ほど高く、11月にエドモントンに雪が降らなかったのは100年ぶりの記録のようでかなり話題となりました。

さて、今月は授業の課題提出であつという間に1カ月が過ぎ去つたという感覚です。こちらの大学では、フィールドトリップやゲストスピーカーを招いての講義など、講義で学んだ内容が実際の社会でどのように活かされているのかなどを実践者として働いている方からお話を伺う機会が多く提供されています。また、プレゼンテーションの課題が設定されている授業が多く、私が履修している授業でもプレゼンテーションの課題がありました。授業で取り扱っている分野の論文を選択し、内容を簡潔にまとめ発表を動画で撮影し、その動画を提出するというものでした。プレゼンテーションの聴者は研究者や学生ではなく、一般の方という設定だったため、論文で使用されている実験や理論の内容を専門用語を使用せずに簡単な言葉を使って説明することに苦労しました。

他には、11月末にはツーリズムの授業でフィールドトリップがあり、エドモントンのコンベンションセンターを訪れました。エドモントン市のSDGs推進担当の方からエドモントンのSDGsへの取り組みなどを伺いました。コンベンションセンター自体も環境に配慮した取り組みが実施されており、屋根に太陽光パネルが設置され、そこで発電した電力を利用していたり、建物の中は至る所に植物が植えられていることが印象的でした。

来月、1年の留学が終了を迎えるので、最後まで気を引き締めて多くのことを吸収していきたいと思います。引き続き皆様のご支援、よろしくお願いいたします。

エドモントン市コンベンションセンター





